

もつと知りたい、健康のこと。

日赤News

静岡赤十字病院広報誌
2022年・新緑号
vol.362
[季刊発行]

ほっとニュース

産科医療功労者
厚生労働大臣表彰を受賞

[特集] いつまでも自分の足で歩きたい!

変形性膝関節症 を知ろう

information

当院に新しく赴任した医師をご紹介します
ゴールデンウイークの診療体制について

診療報酬改定に伴うお知らせ

表紙には当院で働くスタッフが毎号登場します。本紙の取材・撮影は感染症対策に十分配慮して行っています。

注目の
トピックス今号のテーマ: **変形性膝関節症**

いつまでも自分の足で歩きたい! **変形性膝関節症** を知ろう

女性に多く発症する膝の痛み、その代表的な原因が変形性膝関節症。

進行すると移動能力そのものを低下させ、QOLを大きく損なってしまいます。

当院 膝スポーツ・人工膝関節外来で活躍する

窪田医師より詳しいお話を伺います。

教えて
ドクター
Q & A

整形外科 副部長
窪田 秀次郎 医師

静岡市清水区出身。少年時代はサッカーに熱中、自らスポーツに親しんだ経験から整形外科医に。「当院は患者さんを総合的に診られるのが強み。膝の治療をきっかけに心身の健康を得てほしいと願っています」

Q 変形性膝関節症とはどんな病気?

A 膝関節内でクッションの役目を果たす軟骨がすり減り、痛みや炎症、関節の変形を伴いながら徐々に進行する慢性的な病気です(図1)。進行すると痛みが悪化したり、O脚になったりして歩行が非常につらくなり、膝の曲げ伸ばしが困難になります(図2)。男女比は1:4と女性に多く発症。好発年齢は中高年以降で、加齢性の変化が主な原因ですが、他にも体重過多や遺伝的要素、生活環境、過去のケガや手術など、さまざまな要素が複雑に絡んでいます。

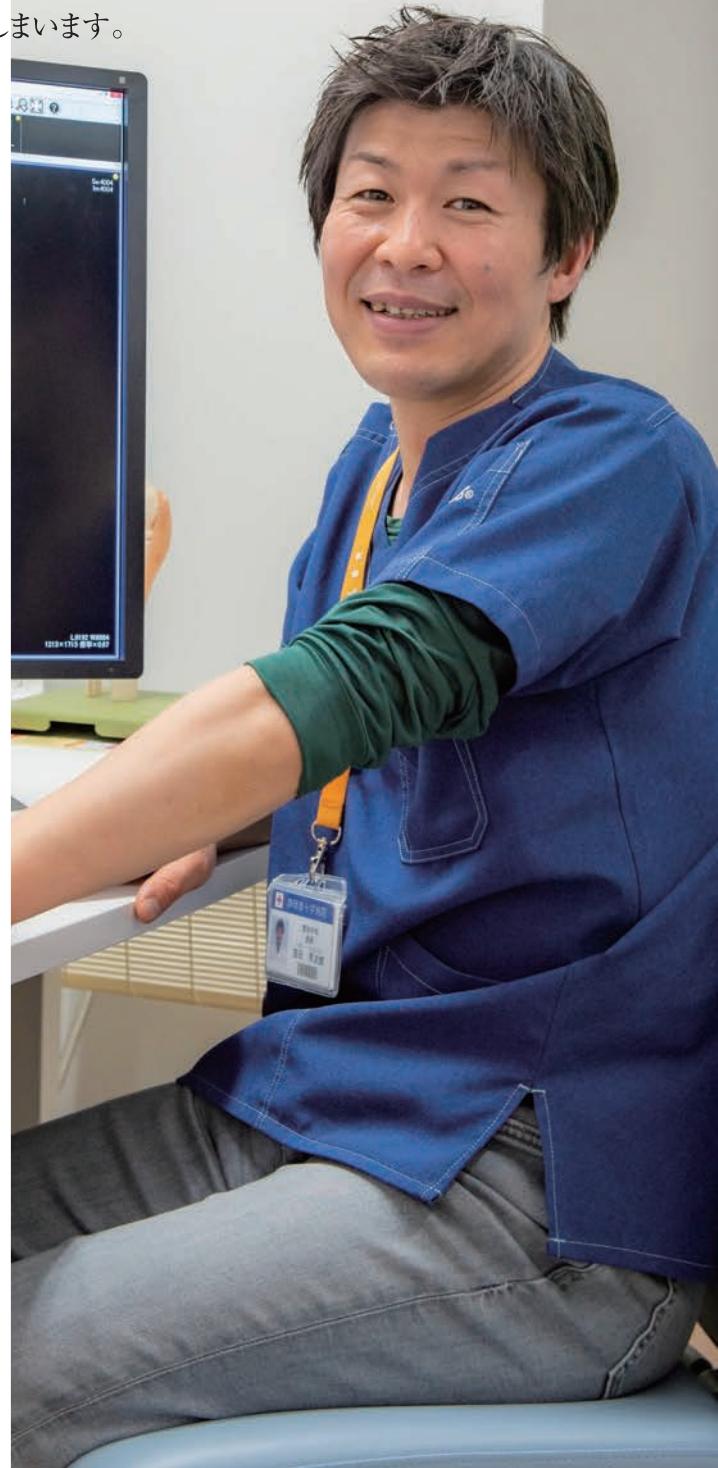
Q 受診のタイミングがわかりません。

A 膝に痛みを感じたらできるだけ早い受診を勧めます。初期段階であれば、投薬や湿布で症状が一時的に軽快することもありますが、その後、症状が進行する可能性は充分にあります。残念ながら現在の医療では、一度すり減った軟骨は元に戻せません。進行を遅らせるためには、適切な医療と指導が必要と考えます。特に当院では昨年10月より、西脇整形外科部長、中根医師と共に「膝スポーツ・人工膝関節外来」を開設しています。

迷っている方は、ぜひ気軽に受診してみてください。

Q 今話題のPRP(多血小板血漿)療法の効果はいかがですか?

A PRPとは自分の血液中に含まれる血球成分の組織修復能力を利用し、傷ついた組織の治癒を目指す再生医療です。残念ながら最近の研究結果では、進行後の変性膝関節症にはあまり効果がないことが分かっていますが、ごく初期であれば効果がある可能性も。当院では当該の療法は行っていませんが、ご相談いただければ適切にアドバイスをいたします。



潜在患者数は3000万人、特に「女性」は要注意

高齢化社会を背景に年々増加している変形性膝関節症。厚生労働省の報告では自覚症状を有する患者数は約1000万人、潜在的な患者数は約3000万人といわれています。

主な原因には加齢や肥満がありますが、他に大きな要因として指摘されるのが「女性であること」。その理由として①骨・軟骨・筋肉の維持に必要なエストロゲンが閉経後急速に減少する②50歳以上の女性は同年代の男性に比べ3~4倍の速さで軟骨が摩耗する③男性に比べ膝を支える筋肉量が少ない④男性に比べ体脂肪率が高い、といったことが挙げられます。

治療方法は一人一人異なる まずは正確な診断を

診断には現段階での病態を正しく把握することが大切。ほとんどの患者さんは立ち上がり時や歩行時に強い痛みがあるので、寝た状態以外に立った状態でもレントゲンを撮り、骨と骨との隙間の状態、最も体重がかかる箇所などを評価します。さらに軟骨実質の状態確認や膝関節を支える靱帯のバランスを評価するためにMRIなどの精密検査を加え、正

確に診断をしていきます。

治療はまず保存療法から。運動療法や服薬、注射、器具療法などを実施。これらを徹底しても改善が得られない場合には減量指導を検討します。代表的な方法は、痛みの原因である大腿骨と脛骨の表面を削つて金属の被せ物をし、その間に軟骨の代わりになるポリエチレンを挟んで膝本来の滑らかな動きを再現する「人工膝関節置換術」と呼ばれるもので、膝全体を置換するものと部分的に置換するものがあります(図3)。

悪いのは膝に限らない、 全身をとらえるのが肝要

ただ実際のところ、膝が痛む方でも「膝だけ」が悪いケースは実は少数。膝が悪い方は脊椎や股関節にも負担がかかるためこうした箇所を傷めている方も多く、またその逆もあります。

当院の強みは脊椎センター、人工関節センターを中心に各分野の専門医を有し、総合的な診断と治療ができる。また手術を受けられる患者さんの中には高血圧や糖尿病など合併症に不安をお持ちの方もいますが、総合病院である当院であれば術前術後の管理を含め安心して手術に臨んでいただけます。いまや人生100年時代。高齢の方も手術を諦めないで下さい。

図3) 人工膝関節置換術

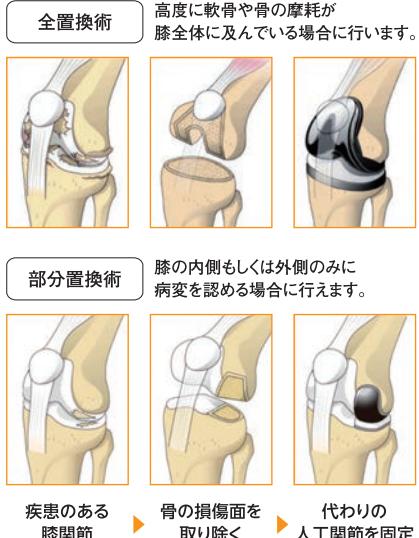
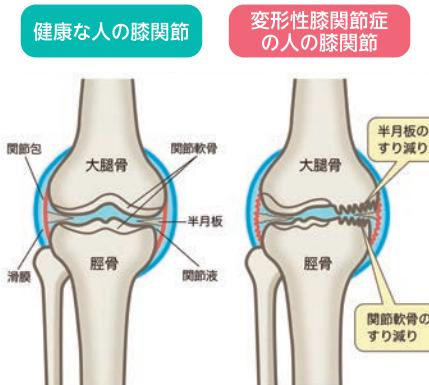


図2) 変形性膝関節症の症状



図1)



INFORMATION

診療報酬改定に伴うお知らせ

令和4年4月1日に厚生労働省による診療報酬改定が行われます。そのため、治療内容が以前と変わらない場合でも、患者さんのご負担金額が変わる場合があります。何卒ご理解ご了承ください。



栄養課 調理師
熊崎雅仁さん 鈴木綾(りょう)さん





88年間にわたる貢献を評価いただきました 産科医療功労者 厚生労働大臣表彰を受賞

当院は、昭和8年の開院時より現在まで88年間にわたり、地域で暮らす皆様の出産を支えて参りました。このたびその功績を称えられ、令和3年度産科医療功労者厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。

令和3年度の産科医療功労者厚生労働大臣表彰の受賞者は、個人としては全国で41名、医療機関は当院を含め5施設が受賞対象となりました。本来ならば東京の厚生労働省で表彰式が行われるところ、今年は新型コロナウイルスの影響により表彰式は中止となり、代わって静岡県庁において厚生労働大臣表彰伝達式が開催されました。

分娩を取り扱う医療機関が全国的に減少する中、当院産婦人科は安心安全なお産を支え続け、ハイリスク妊娠婦も積極的に受け入れております。また平成19年には市内初となる「助産師外来」を開設、平成25年には「マタニティヨガ教室」「産後ヨガ教室」を開催し、普及に努めています。さらに昨年5月からはコロナ禍における産科教室をオンラインで受講できる「Web産科教室」を全国でもいち早く開催するなど、産前産後のサポートの充実に



も力を入れています。

当院では今後も時代の求めるニーズに寄り添いながら、静岡の安心・安全なお産を支え、妊娠・出産・産後まで継続したサポートを行っていくよう、よりいっそう精進していく所存です。

INFORMATION インフォメーション

当院に新しく赴任した医師をご紹介します

2022年4月より、小児科・加藤 文英医師をはじめ、当院に新たに以下32名の医師が赴任いたしました。
患者さんに信頼される医療を目指し、病院一同一丸となって頑張ります。

診療科	氏名	採用日
総合内科	山本 貴恵	4月1日
呼吸器内科	神崎 満美子	4月1日
呼吸器内科	丁 一澤	4月1日
消化器内科	甲田 恵	4月1日
消化器内科	上原 慶大	4月1日
脳神経内科	中川 裕亮	4月1日
脳神経内科	神村 純	4月1日
脳神経内科	大河内 遼太郎	4月1日
小児科	◎加藤 文英	4月1日
血管外科	長谷川 悠人	4月1日
脳神経外科	丸山 学二	4月1日
脳神経外科	白石 有輝	4月1日
外科	松土 昇平	4月1日
外科	松岡 大貴	4月1日
外科	海ヶ倉 紀文	4月1日
外科	田尻 智也	4月1日

診療科	氏名	採用日
呼吸器外科	岡 海可子	4月1日
整形外科	雨宮 剛	4月1日
整形外科	田中 龍太郎	4月1日
整形外科	平野 耀	4月1日
整形外科	半田 雪乃	4月1日
形成外科	市川 千洋	4月1日
産婦人科	平松 真生子	4月1日
産婦人科	告野 絵理	4月1日
耳鼻咽喉科	岡田 峻史	4月1日
眼科	水野 文博	4月1日
泌尿器科	市原 敬一郎	4月1日
泌尿器科	村岡 桂	4月1日
麻酔科	岡部 宏文	4月1日
放射線科	大平 健司	4月1日
放射線科	東川 康嗣	4月1日
救急科	保川 信	4月1日

ゴールデンウイークの診療体制について

4月29日(金)から5月8日(日)までの外来診療は以下の通りとなります。

4月 29日 (金) 休み (昭和の日)
4月 30日 (土) 休み
5月 1日 (日) 休み
5月 2日 (月) 通常診療
5月 3日 (火) 休み (憲法記念日)
5月 4日 (水) 休み (みどりの日)
5月 5日 (木) 休み (こどもの日)
5月 6日 (金) 通常診療
5月 7日 (土) 休み
5月 8日 (日) 休み